

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和2年1月22日

協議会名： 中標津町地域公共交通会議

評価対象事業名： 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性		⑤目標・効果達成状況		⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)
中標津町	●俣落線①～④ 交通センター～りんどう園～俣 落～町立病院～交通センター ●武佐線①～③ 交通センター～まこと～武佐・ 開陽～町立病院～交通セン ター	目標達成の取り組みとして、前 回同様に時刻表チラシを全戸 配布を行う。	A	計画通り事業は適切に実施 された。	A	小学生から高校生までの 登校等における利用と通院 の利用が順調に推移したこと により、輸送人員が前年 度2.0人/便に対し2.1人/便 であった。	俣落線4系統、武佐線3系統の 計7系統のうち、1運行当たりの 輸送人員が2.0を下回った4系 統は補助対象外となっているこ とから、バス路線図の情報や時 刻表などバスにつながる情報 の周知を継続し、対象路線の 乗車増加を目指すとともに、今 後も生活交通手段を維持・確保 して、地域住民の通学や通院 等日常生活の移動確保や地域 間幹線系統等との接続による 広域的な移動支援などを図る ため、引続き計画の検証を行っ ていく。